

Radio On The Street  
西谷文和



発行責任者：西谷文和  
連絡先：〒564-0041 大阪府吹田市泉町1-22-33  
TEL 06-6170-4757  
メール otayori@radiostreet.net

このニュースは募金いただいた方、講演会に参加された方に郵送  
しています。今後も年に4回程度発行します。

2024.1.30  
第19号

### ●ラジオの聞き方

スマホやパソコンで「路上のラジオ」と検索して  
ください。YouTubeで聞けます。  
チャンネル登録していただきますと、毎回お知らせ  
が来るので便利です。



危機一髪だった志賀原発

1年動かせば原爆1千発分  
——志賀原発のすぐそばで起きた今  
回の直下型地震。震源地付近では最  
大震度7の揺れ。原発に被害はなか  
ったのでしょうか？  
小出 まずはじめに確認したいの  
は、原発は1年間運転すると、広  
島型原爆1千発を超える「死の  
灰」が生み出され、それを原子炉  
の中に抱え込んでいくという機械  
なのです。仮に停止したとしても

小出先生に聞く その13  
再稼働絶対阻止！  
これが能登半島地震の教訓だ

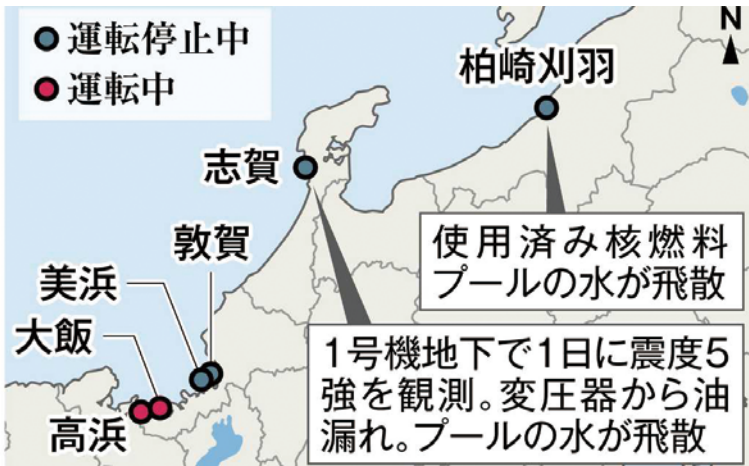
ただ、地震の被害について考え  
る場合、それが運転中であつたの  
か停止中であつたのかで、どんな  
事故に発展するかが大きく違って  
くるのです。運転中であつたなら  
途方も無い事故になる、福島事故  
がそうです。停止中であれば、危  
険は大幅に低下します。例えば  
「死の灰」。これには長い寿命のも  
の短い寿命のものもあって、発

生み出した「死の灰」が簡単に消  
えるわけではありません。使用済  
み燃料としてプールの中になつて  
入れておくという状態になつてい  
るわけです。仮に運転停止中であ  
つた、あるいは廃炉に向かう途中  
であつたとしても、作り出した死  
の灰は消えてくれませんので、「超  
危険なもの」を長い間保管しなけ  
ればなりません。  
**停止中で九死に一生**

少し安心しました。本当に停止  
しておいてよかったな、と思いま  
す。  
小出 そうです、止まっていてく  
れて本当によかった、と。運転中  
だったら福島事故の二の舞になっ  
た可能性があります。

熱しているのですが、運転を止め  
ると短い寿命の「死の灰」はどん  
どん減っていつてくれます。  
——半減期ですね  
小出 そうです。運転中あるいは  
停止直後は猛烈な発熱をしていて、  
福島では炉心が熔けてしまったの  
ですが、運転を停止して長い期間  
が過ぎると発熱はどんどん低下し  
ていきます。志賀原発は福島事故  
を受けて10年以上ずっと停止して  
いました。運転中に比べると、崩  
壊熱は千分の1以下に減ってくれ  
ています。原子炉が熔けて放射性  
物質を撒き散らす、ということに  
はならないと思います。

# 能登半島周辺の原発と地震の主な影響



運転中なら大惨事になっていた

— 昨年3月に北陸電力が「活断層はない」と発表し、そしてこれを原子力規制委員会が認めて、再稼働へ駒を進めていたんです。とんでもないことですよ。

小出 原子力規制委員会が無能だ、と言えばそれで終わりですが（苦笑）、元々活断層というのは、見つけることそのものが難しい。地上部分に活断層の痕跡が見えればまだいいのですが、今回の地震は海

底で断層が動いた部分はかなりあるわけで、そんなもの見つけることができないわけがありません。地震が起きてから「ああ、こんなところに活断層があったんだ」と分かるわけです。だから日本のような地震大国に原発を林立させてしまったこと自体が間違いであった、と気が付かなければならないし、原子力規制委員会も「もうこれ以上はやめよう」と自らが宣言しなければいけないと思います。

— 今、規制委員会が無能とおっしゃいましたが、無能というより「有害」ではないですか？

小出 そうですね、失礼しました（苦笑）。

## 「除染」とハコモノで大儲け

— さらに財界トップの十倉雅和経団連会長が、昨年末に「志賀原発の再稼働が必要だ」と言っていました。この人も有害。

小出 愚かな人だと思えますが、財界というのは要するに金儲けが何よりの価値というか、それを求めて活動しているわけです。福島事故が起きた後どうだったか？「除染」と称してゼネコンが大儲けしたわけですし、少し時期をおい

てから原子力産業と防衛産業が、福島県の浜通りに「イノवेशョンコースト構想」というデタラメな構想で、ハコモノ施設を建てて大儲けをしているというわけで、金儲けを至上命題にしている人たちからすると事故があろうとなかろうと、原子力はいつでも金儲けができる打ち出の小槌なんです。十倉さんは困った人ではありませんが、これから再稼働をさせて、仮に事故が起きたとしても、「俺たちは金儲けができる」という程度にしか考えていないと思います。

## デタラメな北陸電力

— 万博協会の会長でもありませんね（苦笑）。具体的にお聞きします。志賀原発1、2号機の変圧器から、当初7千リットルを超える油が漏れた、と。この数字も増えたり減ったりしてますが、油漏れは危険ではないですか？

小出 中越沖地震の時に新潟県の柏崎刈羽原発でも油が漏れて火災が起きました。今回も火災が起きても全く不思議ではなかったのです。幸運なことに火災には至りませんでした。しかし大量の油が漏れてしまったので、変圧器は使え

ないし、今後も使えない状態でしょう。ですので事故を心配する立場から言えば、問題のあることだったと思います。その上に、漏れた油の量すら正確に把握できていないのです。初めは「全量を回収した」と言っていたのに、前面の海に油がどんどん染み出していました。北陸電力の発表がデタラメで、きちっとした情報を彼らが出してこないことが問題です。

— 志賀原発は廃炉にするしかないのでは？

小出 私はそう思います。志賀原発だけでなく、日本中の原発全て廃炉にしなければいけないし、世界から全ての原発を無くさなければいけないと思います。

— 使用済み燃料プールから、420リットルの水が漏れた、という報道もありました。

小出 スロッシングという現象です。プールにはほとんど満杯の水が入っていて、それが地震でユツサユツサと揺すられてしまったので、水が漏れ出してしまったのです。420リットルなら実質的には問題がないレベルだと思います。プールには何千トンという水が入っていますから。ただし漏れ出し

た水は放射能で汚染されていますし、北陸電力の発表は「管理区域の中に収まっている」とのことです。ただし北陸電力の発表が本当ならば、ということですが。

### 津波に弱い「海温め装置」

——津波も来たようですよ。

小出 そのようですよ、3メートルくらい水位が上昇したということですよ。津波も原発の敷地に届いていたんですね。

——原発は発熱量の3分の1しか電気にできない。だから残りの熱を冷まさないといけないので、常に海水で冷やす。つまり「海温め装置」なんですよね。

小出 水戸巖さんという私の恩師が、それを教えてくださいました。そうなんだ、原子力発電所と呼ぶよりは「海温め装置」と呼ぶべきなんだな、と。

——越前クラゲが巨大化したのも(笑)、そうではないかと。

小出 (可能性が) あるかも知れませんが。

——地震が起きると津波がほぼ必然的に襲ってくる。これ、全て海の中にばらばらに建っているから原発の宿命ですよ、と。

小出 はい。

——建てたらあかん所に建てている？

小出 日本のような地震のある国、そして津波が襲ってくる国に原発を建ててはいけなかったと思います。

### 全て自民党政権が造った

——日本の原発は全て自民党政権の時に建設された、とうことですよ。つまり政権交代させないと、ずっと再稼働を狙ってきますね。

小出 はい、日本の原発57基が動いてきましたが、その全てが自民党が「安全だ」とお墨付きを与えて動いてきた原発です。もちろん福島原発もそうでした。でも福島の事故が起きて自民党の誰一人として責任を取っていないし、まふんと逃げおおせている。なので彼らとしてはこれから再稼働させる、あるいは新たに作る、そして事故を起こしたとしても誰も責任取らないでいいんだよ、という風に福島事故からすでに「教訓」を得ているのです。何も怖いものはない、と。

——一番揺れたのが珠洲市でした。ここにも原発計画がありました。珠

洲原発ができていたら、大変な事故になっていたかも知れませんか。

小出 仮に珠洲原発ができていたとしても、福島事故で停止していたはずですよ。だから福島のように大量の放射能を撒き散らす、ということにはならなかったと思います。しかし、こんなに地震が頻繁に起きる場所に、北陸電力が建てようとしていた。先ほど「有害」と言ってくださった原子力規制委員会、多分申請されれば、「OKです」と許可したはずですから、本当に困った人たちだと思います。

——今回のお話を伺って、今動いている高浜や伊方、玄海などの原発に地震が襲えば大変な事故になりますね。

小出 それが一番怖い。今回の地震で何よりも良かったのは「志賀原発が止まっていた」ということです。今後、「再稼働は一切認めない」という教訓を、この地震から得るべきだと思います。

## 23年10月のウクライナ DVDをプレゼント

ウクライナ南部の激戦地ヘルソンに入りました。その後比較的安全な西部の街リビウで手足を失った兵士たち、広大な陸軍墓地や村のお葬式の様子などを映像に収めてきました。キーウの下町「チェルノブイリ博物館」には新たにロシア軍が占拠した後の原発の惨状とザポリージャ原発の敷地に打ち込まれた砲弾などの写真があったので、それも映像に収めました。30分程度のDVDです。この映像を拡散していただき、戦争と原発の危険性を再認識してもらえれば幸いです。希望される方は、メール：nishinishi@r3.dion.ne.jp または電話06 (6170) 4757までお申し込みください。後日郵送いたします。

# 編集長より

能登半島地震の報道を見聞きするにつけ、心が引き裂かれる思いです。どれほどつらいことか、どれほど寒いことか、そして大切な人を亡くされた方の胸中は、私などの想像の域を遥かに超えるものです。心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

私は、1995年1月17日の阪神淡路大震災で、震度7を神戸の自宅で経験しました。あのときの恐怖の塊は未だ心の奥底にあるも、幸いにも無事でしたし、29年が過ぎてどこが大災害を遠くに思っていたようで、その意味でも今回は大きなショックを受けました。

1995年当時私は、被災地のラジオ局に勤めていました。発災後すぐにすべてのレギュラー番組を休止して、いつ終わるとも知れない緊急災害報道番組の送出にあたったことを思い出します。私がいした局には、報道の専門部局がなかったもので記者もおらず、本当に苦しい闘いとなりました。発災当時は、災害対策本部が発表する死者と負傷者の数を読み上げることしかできませんでした。挫折感を、今も憶えています。

しかし、そうするうちに私たちは気づきはじめました。少しずつ繋がりはじめたFAXを使って、多くのリスナーが局に情報を寄せ始めたのです。「私の町では水道管が破裂して水があふれているから、そこでなら水が汲めま

す」「三宮のフランス料理店が道端に出て温かい豚汁を無料で配ってくれています!」「看護師ですが、うちの病院では人工透析を受け入れることができます」「明石の工場が、従業員のお風呂を開放してくれています」「〇〇町のパン屋が再開してパンが買えますよ!」などなど。そうなので、リスナーひとりひとりが取材記者になり、リスナー同士が自然発生的に支え合っていたのです。

もちろん誤った情報で混乱させてはなりません。本当にその情報は正しいのか、優先順位はそれでよいのか、平等公平であるのか、もしかしたらただの営利目的ではないのか?など度々思い悩みます。同時にこれまで平常時において身に付けていたものさしが本当に必要なのかについても何度も考えました。そして私たちは、今は人の命の問題な

のだ、ひとりでも多くの命を救わねばならないのだと腹をくくり、リスナーの良心を信じることにしたのでした。

時を経て、あのときの放送に本当に救われたと、感謝のメッセージをたくさんいただきました。どれだけのことができたかは分かりませんが、あの混乱の中で誰かの小さな希望の光になれていたのであれば、幸いに思います。

たいへんな時ほど、人間としての真価が問われると思います。被災地で詐欺や盗難、性被害などがあると聞くと、本当に残念でなりません。また政府には「あなた方より国民の非常事態なのですよ!」と叫びたい。パーティー券で作った全裏金と同額を、今すぐ被災地へ送れと言いたい。

私事で恐縮ですが、その阪神淡路大震災の年に生まれた長男が、この1月に親父になるようです。またひとつ命がつながることに感謝しながら、これからも地面に這いつくばって小さく息をする、か弱き命のために何ができるかを考えながら、放送の仕事を続けていきたいと思っています。

(ディレクター・山本 素)

# 編集後記

昨年末、大阪市民ネットワーク代表の藤永のぶよさんと夢洲を訪問した。後ろからTBSのカメラが回る。土曜日夕方の「報道特集」で大阪万博が取り上げられたのだった。(昨年12月16日放送)「まだ更地ですね、間に合いませんよね」。記者さんもディレクターさんも現場を見てビックリしている。TBSが撮影する横で、私もドローンを飛ばし、その後は持参カメラで進捗状況を撮影。「世界最大級の木製リングをつくっています」。350億円もかけて半年で壊すリングの工事が進んでいる。これから諸外国のパビリオン工事が始まるとすればさらに大量の資材と人材が、「わずか半年で撤去される万博」のために浪費される。能登半島ではすでに3週間も経過しているのに、倒壊したままの家屋、寸断された道路、復旧しない上下水道が人々を困窮させ、災害関連死を生み出している。費用が上振れし、アンバサダーだった松本人志が性加害を暴露され世界に恥をさらし、地震で困窮する人々を見殺しにしてまで開催する万博。絶対に中止させねばならない。今年4月12日までに中止すれば補償金は340億円。13日以降は844億円に跳ね上がる。中止させるのは今だ。

